

## 国際バルク戦略港湾の関係企業による 石炭の共同輸送の予定・実績

### <予 定>

- 現在、情報はありません。

### <実 績>

[2020年度(令和2年度)]

#### ■ 【更新】A社・(株)トクヤマ(共同輸送)

積出港	タボネオ沖(インドネシア)
出発時期	令和2年5月12日
荷揚港	徳山下松港(徳山地区)
到着時期	令和2年5月24日
輸送量	約5.5万トン(A社:約5千トン、トクヤマ:約5万トン)
輸送船	5万トン級パナマックス船

#### ■ 出光興産(株)・(株)トクヤマ(共同輸送)

積出港	ニューキャッスル港(オーストラリア)
出発時期	令和2年3月23日
荷揚港	徳山下松港(徳山地区)
到着時期	令和2年4月12日
輸送量	約8万トン(出光興産:約4万トン、トクヤマ:約4万トン)
輸送船	8万トン級パナマックス船

[2019年度(令和元年度)]

#### ■ 四国電力(株)・(株)トクヤマ(共同輸送)

積出港	ニューキャッスル港(オーストラリア)
出発時期	令和元年11月24日
荷揚港	徳山下松港(徳山地区)
到着時期	令和元年12月10日
輸送量	約7万トン(四国電力:約4万トン、トクヤマ:約3万トン)
輸送船	8万トン級パナマックス船

■ 宇部興産(株)・中国電力(株) (共同輸送)

積出港	ニューキャッスル港 (オーストラリア)
出発時期	令和元年 11 月 9 日
荷揚港	宇部港
到着時期	令和元年 11 月 23 日
輸送量	約 7 万トン (宇部興産 : 約 2.5 万トン、中国電力 : 約 4.5 万トン)
輸送船	8 万トン級パナマックス船

■ 宇部興産(株)・中国電力(株) (共同輸送・二港積み)

積出港	タボネオ沖 (インドネシア)
出発時期	令和元年 9 月 10 日
積出港	ムアラパンタイ沖 (インドネシア)
出発時期	令和元年 9 月 14 日
荷揚港	宇部港
到着時期	令和元年 9 月 24 日
輸送量	約 2 万トン (宇部興産 : 約 1 万トン、中国電力 : 約 1 万トン)
輸送船	2.8 万トン級 ハンディサイズ船

■ 出光興産(株)・東ソー(株) (共同輸送・二港揚げ)

積出港	ニューキャッスル港 (オーストラリア)
出発時期	令和元年 7 月 24 日
荷揚港	新居浜港
到着時期	令和元年 8 月 11 日
荷揚港	徳山下松港 (新南陽地区)
到着時期	令和元年 8 月 16 日
輸送量	約 7 万トン (出光興産 : 約 2 万トン、東ソー : 約 5 万トン)
輸送船	8 万トン級パナマックス船

[ 2 0 1 8 年 度 ( 平 成 3 0 年 度 ) ]

■ 宇部興産(株)・中国電力(株) (共同輸送)

積出港	ニューキャッスル港 (オーストラリア)
出発時期	平成 31 年 2 月 6 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 31 年 2 月 22 日
輸送量	約 7 万トン (宇部興産 約 3 万トン 中国電力 約 4 万トン)
輸送船	8 万トン級パナマックス船

■ 出光興産（株）・東ソー（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成30年11月24日
荷揚げ港	徳山下松港（徳山地区）
到着時期	平成30年12月14日
荷揚げ港	徳山下松港（新南陽地区）
到着時期	平成30年12月16日
輸送量	約7万トン（出光興産：約2万トン、東ソー：約5万トン）
輸送船	8万トン級パナマックス船

■ 中国電力（株）・四国電力（株）（共同輸送）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成30年11月28日
荷揚げ港	宇部港
到着時期	平成30年12月17日
輸送量	約7万トン（中国電力：約4万トン、四国電力：約3万トン）
輸送船	8万トン級パナマックス船

■ A社・東ソー（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成30年10月13日
荷揚げ港	徳山下松港以外の港
到着時期	平成30年11月上旬
荷揚げ港	徳山下松港（新南陽地区）
到着時期	平成30年11月7日
輸送量	約7万トン（A社：約3万トン、東ソー：約4万トン）
輸送船	8万トン級パナマックス船

※当社の株主でない企業の情報については、一部情報を伏せて掲載しています。

■ 出光興産（株）・東ソー（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成30年9月16日
荷揚げ港	徳山下松港（徳山地区）
到着時期	平成30年10月8日
荷揚げ港	徳山下松港（新南陽地区）
到着時期	平成30年10月18日
輸送量	約7万トン（出光興産：約2万トン、東ソー：約5万トン）
輸送船	8万トン級パナマックス船

■ 宇部興産（株）・中国電力（株）（共同輸送）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 30 年 8 月 22 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 30 年 9 月 8 日
輸送量	約 6.5 万トン（宇部興産：約 4.5 万トン、中国電力：約 2 万トン）
輸送船	8 万トン級パナマックス船

[ 2017 年度（平成 29 年度）]

■ 宇部興産（株）・中国電力（株）（共同輸送）

積出港	バンジャルマシン沖（インドネシア）
出発時期	平成 29 年 12 月 31 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 30 年 1 月 11 日
輸送量	約 7 万トン（宇部興産：約 5 万トン、中国電力：約 2 万トン）
輸送船	8 万トン級パナマックス船

■ B 社・（株）トクヤマ（共同輸送）

積出港	グラッドストーン港（オーストラリア）
出発時期	平成 29 年 11 月 22 日
荷揚港	徳山下松港（徳山地区）
到着時期	平成 29 年 12 月 11 日
輸送量	約 9 万トン（B 社：約 1 万トン、トクヤマ：約 8 万トン）
輸送船	9 万トン級パナマックス船

■ A 社・（株）トクヤマ（共同輸送）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 29 年 9 月 6 日
荷揚港	徳山下松港（徳山地区）
到着時期	平成 29 年 9 月 26 日
輸送量	約 9 万トン（A 社：約 1 万トン、トクヤマ：約 8 万トン）
輸送船	9 万トン級パナマックス船

[ 2016 年度（平成 28 年度）]

■ 中国電力（株）・四国電力（株）（共同輸送）

積出港	バンジャルマシン沖（インドネシア）
出発時期	平成 29 年 1 月 15 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 29 年 1 月 26 日
輸送量	約 7 万トン（中国電力：約 3 万トン、四国電力：約 4 万トン）
輸送船	8 万トン級パナマックス船

■ 中国電力（株）・東ソー（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 28 年 9 月 15 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 28 年 9 月 30 日
荷揚港	徳山下松港（新南陽地区）
到着時期	平成 28 年 10 月 2 日
輸送量	約 7 万トン（中国電力：約 2 万トン、東ソー：約 5 万トン）
輸送船	8 万トン級パナマックス船

[ 2015 年度（平成 27 年度）]

■ 中国電力（株）・宇部興産（株）（共同輸送）

積出港	タラハン港（インドネシア）
出発時期	平成 28 年 3 月 1 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 28 年 3 月 14 日
輸送量	約 6 万トン（中国電力：約 3.5 万トン、宇部興産：約 2.5 万トン）
輸送船	6 万トン級パナマックス船

■ 中国電力（株）・（株）トクヤマ・出光興産（株）（共同輸送）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 27 年 12 月 11 日
荷揚港	徳山下松港（徳山地区）
到着時期	平成 27 年 12 月 28 日
輸送量	約 8 万トン（中国電力：約 5 万トン、トクヤマ・出光興産：約 3 万トン）

■ （株）トクヤマ・出光興産（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 27 年 6 月 2 日
荷揚港	徳山下松港（徳山地区）及び他港
到着時期	平成 27 年 6 月 18 日
輸送量	約 6 万トン（トクヤマ：約 2 万トン、出光興産：約 4 万トン）

[ 2014 年度（平成 26 年度）]

■ 中国電力（株）・宇部興産（株）（共同輸送・二港揚げ）

積出港	ニューキャッスル港（オーストラリア）
出発時期	平成 26 年 12 月 23 日
荷揚港	徳山下松港（下松地区）
到着時期	平成 27 年 1 月 8 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 27 年 1 月 10 日
輸送量	約 10 万トン（中国電力：約 6.5 万トン、宇部興産：約 3.5 万トン）
輸送船	10 万トン級スモールケープ船

■ 宇部興産（株）・中国電力（株）（共同輸送）

積出港	サマリンダ沖（インドネシア）
出発時期	平成 26 年 12 月 4 日
荷揚港	宇部港
到着時期	平成 26 年 12 月 13 日
輸送量	約 7 万トン（宇部興産：約 4 万トン、中国電力：約 3 万トン）
輸送船	7 万トン級パナマックス船

※これらは当社が把握している事例であり、石炭の共同輸送の予定・実績の全ての事例を網羅したものではありません。